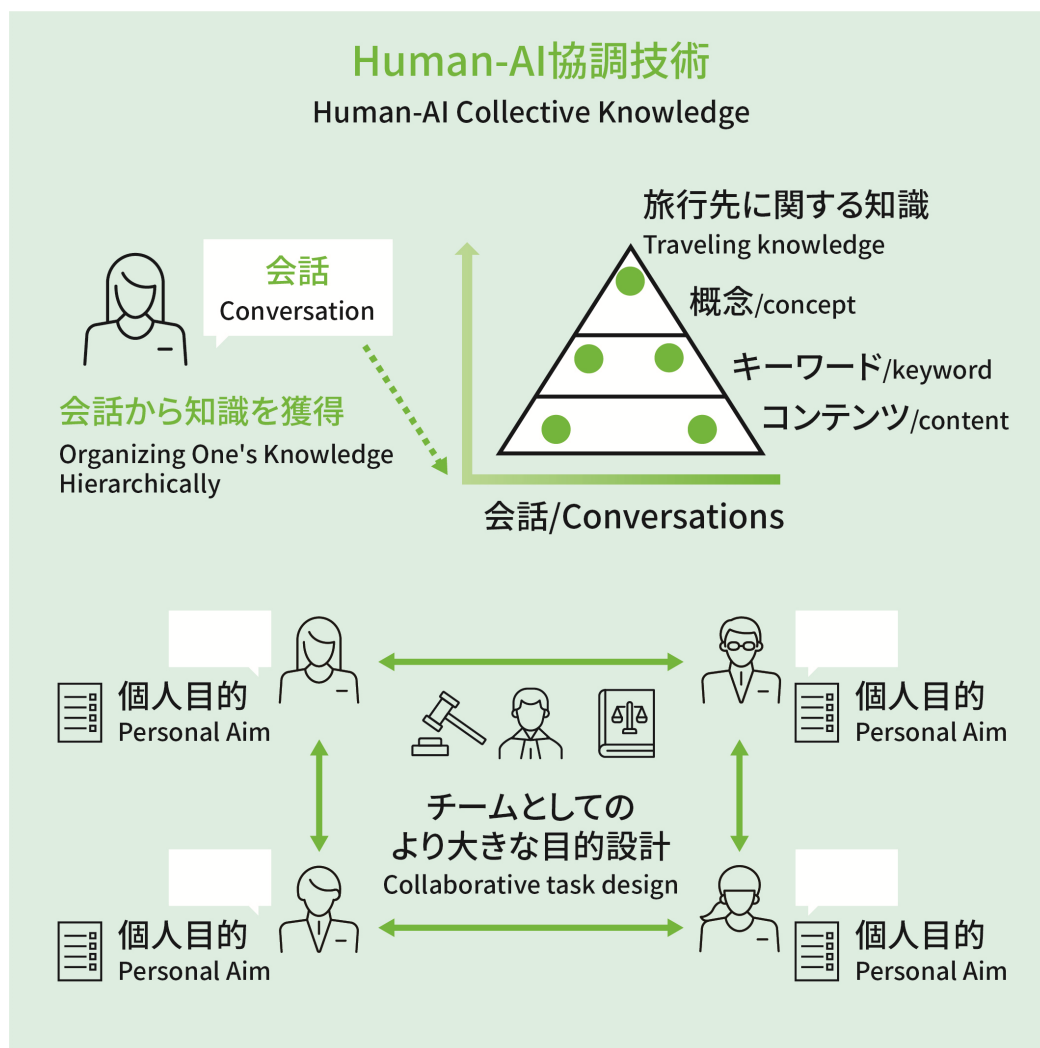


AIコンステレーション②

AIエージェントが自律的に成長し、人間や他のAIと連携して、より創造的かつ生産的な活動を支援します

#顧客体験価値向上 #業務効率化 #ウェルビーイング・人的資本経営



///技術課題

現在の大規模言語モデルからなるエージェントは、人間社会のチームプレイのように異なる目的を自律調整し複合目的を設計し創造的な生産活動ができません。

///研究目標

多様な活動で知識を獲得し自律成長するAIと、人間が協調する仕組みを構築し、人間の能力を最大限引き出し、大規模パーソナルビジネス創出をめざします。

---要素技術

自律成長：会話を通じて知識獲得。議論調停・目的設計：エージェントが目的を調整し、知識を活用してチーム成果を最大化。新規点：複数ユーザの目的を統合し、他エージェントの知識を共有可能とし認知的シナジーを達成し創造的な生産物を創出

---市中技術差異点

AIエージェントは会話を通じて知識を蓄積し、人間と協働しながら成長。議論を通じて創造性と人間との信頼性を高め、高精度な複合タスク解決を実現。既存システムと比べ、複数データセットで3～15%以上の精度向上を確認。

---適用ビジネス

Human-AI協調社会の構築により、AIが人間の創造活動を支援し、生産効率を向上。例えばユーザ群の簡単で抽象的な目的入力に基づき、複数エージェントが協業し、魅力的で具体化された目的を設計し、知識を獲得しながら迅速に生産活動を行うことで、人間のサービス創造を支援。これにより、将来のスマートライフ市場での新たなビジネスチャンス創出。